

第 126 回 日本眼科学会総会 2022 大阪

第 126 回日本眼科学会総会で視能訓練士の高橋慎也が一般講演で発表しました。

加齢により斜視が生じることが知られています。今回我々は、眼底写真から眼球回旋を測定する方法で 10 歳代から 90 歳代までの 1800 例 3600 眼を解析し、年齢が増加するほど、外方回旋方向に増加することを明らかにしました。また、男性よりも女性の方が影響を受けやすいことも明らかになりました。

座長の先生からの的確な質問もあり、とても有意義な発表となりました。

今後とも、研究発表を行い、医療の発展に努めたいと思います。

【一般講演】

演題：他覚回旋偏位度の年齢、性差、左右差の検討

1)小沢眼科内科病院 2)国際医療福祉大学 熱海病院 眼科

高橋慎也¹⁾ 後関利明¹⁾²⁾ 野田信吾¹⁾ 川野辺徹¹⁾ 松崎拓也¹⁾ 池田廉仁¹⁾ 石川恵里¹⁾

田中裕一郎¹⁾ 小沢忠彦¹⁾

